



# 工事事務所 事故対策通信

～飛び石対策を徹底しよう!!～

Vol. 51号  
令和6年8月発行

袋井土木発注工事 事故発生件数 令和6年度	事故項目	工事関係者負傷者	第三者(物損)	第三者(負傷)	工事事務所 合計	令和6年8月現在
	件数	1件	4件	0件	5件	

道路通行に支障となっている路肩の草を片側交互通行の規制内で、肩掛け式草刈り機で防護ネットにより保護しながら刈っていたところ、ネットの脇から飛び出した石が車のサイドガラスに当たり破損した。



## 【事故の原因】

- ①事前調査による飛散の恐れがある障害物の確認に不備があった。
- ②飛び石対策として使用した防護ネットの配置及び移動方法に問題があった。
- ③道路の除草作業に適した機材を使用すべきであった。

## 【事故の対策】

- ①除草着手前の現場調査は、複数人で確認し、あらかじめ飛散しそうな石等の障害物をできるだけ除去する。
- ②防護板はL型やコの字型の物を使用するなど、飛び石飛散防止効果を上げるよう努めるとともに、一度に刈る延長を短くすることや、刃先の動きを確認しながら防護ネットを適切に移動し、刃から防護ネットまでの距離を「30cm以内」に保つようにする。
- ③交通量の多い道路での作業時においては、車両が通過するまで作業を一時中断することや、飛び石防止効果のあるバリカン式のアタッチメントを使用する



図1 上下で逆回転する飛び石対策アタッチメント

## 【袋井土木から】

### 交通量の多い道路での除草作業

- ・草刈機の動きに合わせて防護ネットを移動し、隙間が開かないようにすること。
- ・飛び石防止効果のあるバリカン式のアタッチメントを使用すること



問合せ先  
袋井土木事務所 維持管理課  
TEL : 0538-42-3217  
Mail : fukudo-kanri@pref.shizuoka.lg.jp

